

アンケートで頂いた主な意見

振興拠点ゾーンの将来像

について追加で必要と思う機能

- 沖縄の中心地として商業施設に重点を置き、ポスト香港を目指してはどうか。外国人の人が自由、安全に滞在できれば、ウォール街を抜くのも夢ではない。
- 学術都市を目指し、将来の人材育成の視点から、小、中、高、大学の学校づくりをこのプロジェクトに盛り込んでいただきたい。人材育成こそ、このプロジェクトの目玉にしていきたい。
- 医療、福祉をさらに充実させ、公共交通機関にも配慮する必要がある。

都市基盤整備の内容

に関する意見

- 公共交通の導入、老人も行きたくなくなるような町がよい。
- 普天間飛行場内にある自然はなるべく残して利用していただきたい。
- 市内をひと周りする、市内周遊バスが通るような市内一周道路はどうか。
- 浦添運動公園のような、安全で緑豊かで市民が時間をあまり気にする事なく利用できる運動公園が欲しい。

合意形成

に関する意見

- 今後、返還が決定されれば跡地利用に対して地権者の合意形成が重要となってくる。今から地権者（地主）一人一人が返還について学び、跡地利用やまちづくりの知識を充分なものにして行く事が重要なことと感じる。

跡地利用計画

に関する意見

- 将来像は大枠想像できたが、具体的などあれば理解が深まると思う。
- 跡地利用だけではなく、周辺との連携やそのことに伴い周辺施設、周辺住民にどのようなメリットがあるのかも検討いただきたい。
- おもろまちや小禄金城、ライカムとどのような部分が共通し、異なるか一覧で比較してもらえるとイメージしやすい。
- 「みどりの空間イメージ」は憩いの場にもなりそうであるが、一方で小さな子供や動物に対する犯罪の場にもならないかと懸念である。

アンケートを振り返って

- 今回はアンケート形式で皆さまのご意見を伺い、これまでの対話形式よりも多くの意見を頂くことが出来ました。
- 今回も、対話形式とアンケート形式、双方の長所を活かし、継続して皆さまのご意見を伺っていきたいと考えておりますのでご理解・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

「ふるさと」に対する感想、ご意見をお聞かせください

- より分かりやすい情報誌にするため、「ふるさと」に対する皆様のご感想、ご意見をおきかせください。
- 右記 QR コードまたは URL より回答フォームへアクセスしてご回答ください。

下記の QR コード、URL から回答ができます!!

▶ QR コードでアクセス



▶ URL を直接入力

<https://forms.gle/Esj2qRyDDnhJH6fF8>

土地先行取得事業を実施しています

宜野湾市と沖縄県では、普天間飛行場返還後の跡地において、新たな住みよいまちづくりを進めることを目的に、返還前の早い段階から公有地（学校用地、道路）を確保するため、「沖縄県における駐留軍用地跡地の有効かつ適切な利用の推進に関する特別措置法（以下、「跡地利用推進法」という。）」に基づく土地先行取得事業を実施しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

【地権者支援情報誌「ふるさと」発行元】

宜野湾市役所 基地政策部 まち未来課

〒901-2710 沖縄県宜野湾市野嵩一丁目1番1号

電話 098-893-4401(直通) FAX 098-892-7022

普天間飛行場跡地利用に係る情報は、宜野湾市ホームページや情報提供窓口（宜野湾市基地政策部まち未来課）でも提供しております。情報収集や跡地利用に係る要望・ご意見を述べる場としてお気軽にご活用ください。



ふるさと

vol.52

2021
March
発行

宜野湾市基地政策部まち未来課

地権者支援情報誌「ふるさと」では、普天間飛行場跡地利用に関する最新情報をお伝えします。

アンケートの結果をお知らせします。

これまで、米軍普天間飛行場の地権者の皆さまを対象とした意見交換会を実施していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、アンケート形式により皆さまの普天間飛行場跡地利用計画に対するご意見などを伺いました。結果概要について一部ご紹介します。

(実施期間)

- ・配布：令和2年11月9日（月）発送
- ・回収期限：令和2年12月15日（火）消印有効

(配布・回収方法)

- ・郵送による資料配布及びアンケート回収
- ・Web アンケートによる回答

(配布・回収状況)

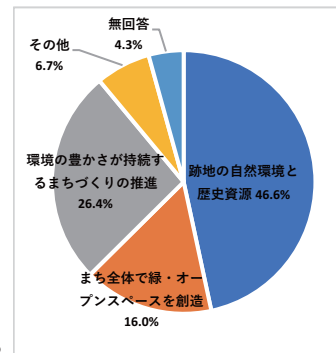
配布数	回収数	回収率
3,684 件 (内、市内 2,325、市外 1,359)	489 件 (内、Web 回答 41)	13.3%

(アンケート結果 抜粋)

問 1-2 跡地利用計画づくりに最も重要と思った考え方

1. 跡地の自然環境（緑・地形・水）と歴史資源を最大限に活用したまちづくり
2. まち全体で緑・オープンスペースを創造
3. 環境の豊かさが持続する町づくりの推進
4. その他

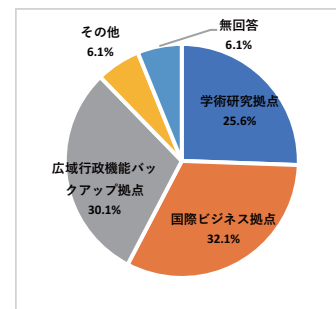
「跡地の自然環境と歴史資源を最大限に活用したまちづくり」と回答された方が約半数近くを占めており、戦前の並松街道や緑豊かな緑環境、古来より存在する拝所や文化財などを活用することの重要性について、一定の理解が示されています。



問 1-3 振興拠点ゾーン内で最も興味のある分野

1. 学術研究拠点
2. 国際ビジネス拠点
3. 広域行政機能バックアップ拠点
4. その他

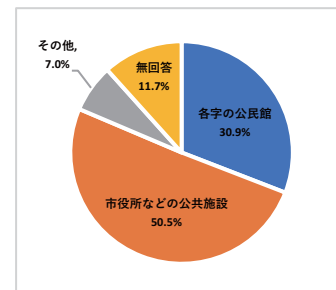
ある一つの分野に特化するのではなく各分野のバランスが取れたゾーンとしての整備が求められていることが分かります。



問 3-1 (今後の地権者との意見交換会の開催方法について) どのような会場で開催すればよいか

1. 各字の公民館
2. 市役所などの公共施設
3. その他

市役所など公共施設での開催を希望されている方が最も多く、約半数でした。また、その他意見の中でオンラインでの開催というご意見もありました。



アンケート結果のつづきは裏面をご覧ください。

普天間飛行場の跡地を考える

若手の会の活動内容

若手の会とは？

- ・普天間飛行場跡地利用に向けた地主側の組織として、普天間飛行場返還後のまちづくりをけん引する人材の育成と若い世代の意向把握を目的として平成 14 年に発足しました。
- ・跡地利用について地権者の立場で検討し、意見を発信する場として活動しています。

《令和 2 年度の活動概要》

- ・普天間飛行場跡地利用計画策定に向けた検討の中で、「土地利用及び機能導入の方針」のうち、「振興拠点ゾーン」について検討を行いました。
- ・また、将来的な組織のあり方についても検討を行いました。

振興拠点の将来像に関する「若手の会」の考え（都市像、空間形成の考え方）

検討を進めるにあたってのポイント

- 「振興拠点ゾーン」の街は、誰がつかうことを想定した空間か？
 - 働く人・誇れる人・周辺に住む人は、この空間でどのようにすごすのか？
 - この空間での暮らし・営みを支えるには、どのような機能が必要か？
- ⇒「求められる機能象」「求められる空間像」「将来像実現に必要な土地活用の手法」を検討

振興拠点ゾーンの主たる利用者（ターゲット）

- ①新たな沖縄県及び中南部都市圏の国際ビジネス拠点
- ②様々なライフ・サイエンス分野、緑豊かな学術研究拠点
- ③国・県レベルの広域行政機能の副次的なバックアップ拠点

振興拠点ゾーンで働き・訪れ・暮らす

『研究者 / ビジネスマン・学生・観光客・周辺住民』



【目指すべき都市像のイメージ】

暮らしと研究・ビジネスが一体となり新たな創造を生み出す街

Education and Entertainment

働く・学ぶ・遊ぶための場づくり

- 街中で研究・実証実験等ができる街
- 海外からの研究者も快適に働ける国際基準の街
- 異業種や仕事仲間、学生等と交流出来る街
- 研究成果や開発成果を発信する、学べる街
- 研究から文化・芸術・娯楽、飲食、買い物まで様々な用途や機能が混在し「単調でない」街
- 周辺での暮らしも便利な街

Mobility

快適な移動空間の形成

- 公共交通の利便性が高く、歩行者に優しい街（トランジットモール）
- 地域外から、快適にアクセスできる街
- 次世代型交通を始め、様々な移動手段の選択肢があり、それらを便利に使いこなせる街
- 環境にやさしくクリーンで騒音の無い交通環境

Green Infrastructure and Local Culture

憩い・リフレッシュできる空間づくり

- 身近に多くの緑や沖縄の歴史文化を学べる機会があることで、憩い・リフレッシュできる街
- 体を動かすなどで発想を活性化させられる街
- 多くの緑や自然エネルギーを活用することで、エコでクリーンな街

Resilience

安心・安全な環境づくり

- 大雨・台風を始め、様々な都市災害に備えたインフラ・都市基盤
- エネルギーの地産地消やグリーン調達より持続性の高い街
- 災害時にも事業継続性があり、相互に助け合える街
- 夜間も安心な防犯性能の高い街

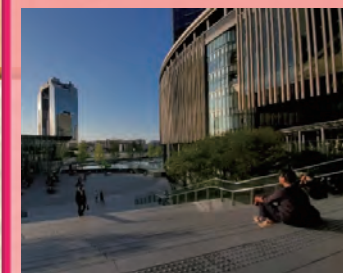
公共空間も民有地も連続的かつ一体的に活用できる空間づくり

公園内や道路敷地にカフェのオープンテラス席が設置される等、公共 / 民有の空間がボーダレスにまち全体が一体的に活用される街



視点場を定めて、開放的な眺望を確保する空間づくり

高台から開放的な眺望や海を眺められる眺望を確保し、良好な景観及び開放的な空間がある街



人の回遊性を高め、まちなかを歩きたくなる空間づくり

歩行者に優しく、緑が多く、歩きたくする工夫・仕掛けが施された街



沖縄・普天間の歴史や地域性を感じる空間づくり

随所に沖縄や普天間の地域性・歴史・文化を感じることができる街

